



2021年3月1日

九州朝日放送 総合編成局総合編成部
福岡市中央区長浜1-1-1

コロナワクチン、災害など知りたい情報はdボタンで!!

自治体がKBCのデータ放送で直接、情報発信

KBC「dボタン広報誌」試験運用スタート

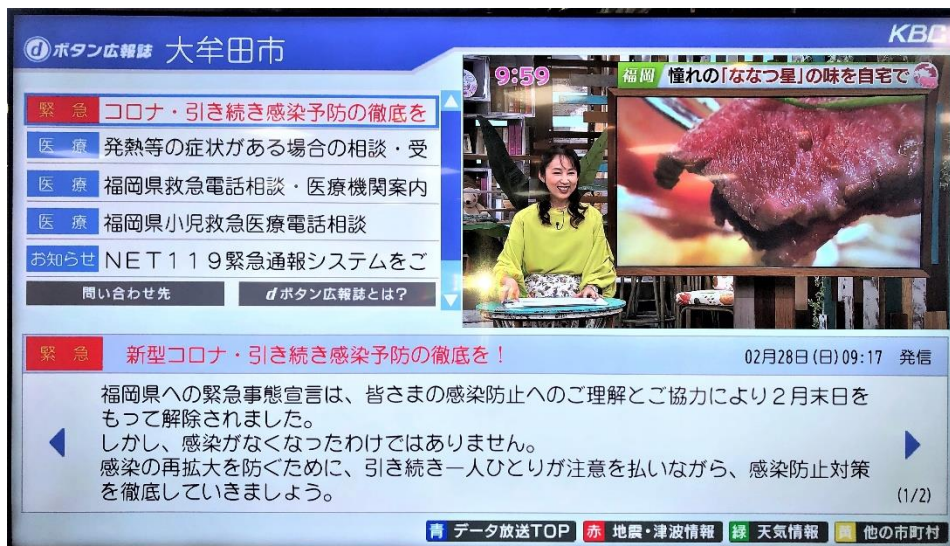
九州朝日放送株式会社（代表取締役社長 和氣靖、以下、KBC）は、データ放送を活用した新サービス「dボタン広報誌」の試験運用を本日3月1日(月)からスタートしました。ワクチンの接種時期など新型コロナウイルスを巡る情報に関心が高まる中、福岡県内の2自治体（大牟田市、糟屋郡粕屋町）が早速、住民に正確な情報を届けようと、「dボタン広報誌」を活用した情報発信を始めました。本格運用は2021年4月1日(木)からの予定で、現時点で、福岡県・佐賀県の計31自治体が2021年度中の導入に向けて、調整・準備を進めています。

「dボタン広報誌」はテレビのデータ放送を活用したサービスで、お住いの自治体がKBCと契約していれば、視聴者は簡単なりモコン操作で、自治体が発信する情報を手軽に確認することが出来ます。多くの自治体がHPやSNSを通じて、情報を発信していますが、高齢者の中にはスマホを上手に使えず、情報を入手できないことが課題となっていました。

また自治体が直接、情報を入力し、発信することが出来るのも特長で、365日24時間（放送休止時間は除く）必要なタイミングでの対応が可能です。情報を入力して、テレビ画面に反映されるまで5分もかかりません。新型コロナウイルスのワクチン接種情報をはじめ、天候不順によるイベントの休止、さらには災害時の断水情報や食料配布など、自治体にとっては、必要なタイミングで大勢の住民に伝えることが出来る新たな情報発信手段として期待されています。

KBCでは、今回の試験運用を通じて、問題がなければ、2021年4月1日(木)から正式に「dボタン広報誌」のサービスを開始することとしています。

【d ボタン広報誌のテレビ画面】



【大牟田市のコメント】

「d ボタン広報誌」では、災害や新型コロナウイルス感染症等に関する情報をはじめ、市民生活に役立つ様々な情報をお届けします。特に大牟田市は、昨年7月に大きな災害を経験したばかりですので、災害時に必要な情報を早く正確に、一人でも多くの市民の方にお届けできることがこのd ボタン広報誌の大きなメリットであると期待しています。

【糟屋郡粕屋町のコメント】

「新型コロナウイルス感染症ワクチン接種に関する情報や、災害発生時の避難所開設状況など、暮らしに役立つ情報をリアルタイムでお知らせします。」